



# ～もう一人の自分たち～

自ら学び、自己を鍛え、“宇美”を愛する生徒の育成

校長 熊本 寿美

(文責：教頭 土器 修)

## チーム南中2021始動 ～令和3年度入学式～

新緑が鮮やかになった4月9日(金)に、ご来賓、保護者の皆さまのご臨席のもと令和3年度第24回入学式を挙行了しました。厳粛な雰囲気の中で、中学校生活への期待や希望に目を輝かせた新入生88名は、担任からの呼名に元気な返事で応えていました。ここに令和3年度チーム南中2021(生徒242名、職員34名)が始動いたします。ここでは、校長先生が式辞の中で新入生に向けた期待を述べられている箇所から、チーム南中が大切にしていることをご紹介します。

### <学校長式辞から> (一部抜粋)

宇美南中学校には、たくさんの宝があります。あいさつ、黙働掃除、ボランティア活動など、心を見つめ、心を磨き、心をつなぐ生徒会活動は、南中の自慢です。2年生、3年生の先輩たちが、そのよき伝統、文化を築いてくれています。先輩たちは皆さんのよきモデルです。私たちは、チーム南中PRIDEを掲げ、皆さんの学校生活を支え励ましていきます。これから一緒に南中の宝をさらに磨いてくれることを期待しています。

さて、本校の校訓は、「向学」「自立」「友愛」です。向学は、学びづくりです。自分の考えをもって思考を深め、解決に向かう努力を重ね、学び合うことです。自立は、自分づくりです。なりたい自分を描き、主体的に行動し、互いの良さを磨き合い、自分を輝かせることです。友愛は、絆づくりです。個性の違いを良さや豊かさにとらえ、他者を思い合い、共に認め合う絆を深めてほしいと願っています。

本校では、「向学」「自立」「友愛」の校訓のもと、教育目標「ふるさと宇美を愛し、志をもって、たくましく未来を生きる生徒の育成」を目指し、様々な教育活動を行っています。あいさつや黙働掃除、ボランティア活動は、全ての教育活動を支える豊かな心を育むものと捉え、生徒会活動を主体として、全職員が共通実践のもと指導しています。南中生がふるさと宇美の次の100年の担い手としてたくましく成長することを、これらの指導を通して支えてまいります。保護者、地域の皆さまにおかれましては、新入生が目標達成に向けて挑戦し、たくさんのごことを学び、健やかに成長することを温かくお見守りいただくとともに、本校における「自立・自律に向かう自己指導能力の育成」に向けた取組にご支援、ご指導をいただきますようお願いいたします。



新入生誓いの言葉の様子



はじめての学級活動の様子



ゆうあい入級式の様子



代表生徒による礼法指導の様子

## 地域と共にある学校づくりに向けて ～小中連携あいさつ運動、部友会発足～

本校では、CSや小学校と連携した活動を通して、社会に拓かれた教育課程の実現を目指しています。また、ボランティア活動を推進することで、生徒の豊かな心の育成に努めています。

### <小中連携あいさつ運動>

4月14日(水)に小中連携あいさつ運動を実施しました。この取組は、宇美町の小中学校が共通に指導を行う『うみしぐさ』の指導に本校と原田小学校が連携して取り組んでいるものです。本年度も、三密を回避するために、原田小学校校門前と歩道橋周辺等に活動場所を分散させての実施とし、合計74名の生徒ボランティアが参加いたしました。入学したばかりの1年生も、2、3年生と共に多く参加し、卒業した母校に貢献の姿、モデルの姿を見せてくれました。散歩中の地域の方からも「近頃はあいさつが元気で気持ちがよいです」というお言葉をいただきました。小中連携したあいさつの取組がしっかり根付いていることを実感しました。



原田小学校校門での1年生の様子



歩道橋下での様子

### <部友会発足式>

4月23日(金)に自治会毎に組織された部友会が発足しました。部友長、副部友長が選出され、登下校時の通学ルートやその周辺の危険箇所等が確認されたところです。また、本年度実施予定の通学路クリーンアップ活動に向けたグループ編成も行われました。4月28日(水)に各部友長に校長先生から任命証が手渡されました。部友長が中心となり、学校と地域の皆さまとの橋渡しとなることを期待しています。



任命された部友長の皆さん

## 他者を大切に作る言語環境づくりに向けて ～子ども読書の日集会～

4月20日(火)に、子ども読書の日集会を実施しました。3学年図書委員が中心になって会を運営し、宇美町の民話「障子岳の鬼～猫になった鬼～」の読み聞かせを行ってくれました。任された役割をきちんと果たそうとする3学年図書委員の皆さんの素直さや実直さが伝わる会の運営でした。聞いている後輩たちにとって、良きモデルとなる仕事ぶりでした。

この集会では、校長先生から「ことばの力」についてお話があり、思いを相手に伝える言葉を知ることや感性を磨くことの大切さについて考える機会となりました。「朝読書」等の読書活動を通して、南中生には、人を明るくしたり、元気にしたりする言葉の使い方について考え、身に付けてほしいと考えています。本校では、南中生が互いに他者を大切に作る言語環境づくりに取り組んでまいります。



3学年図書委員

## 人間関係形成力の育成に向けて ～異年齢GWTの取組～

4月22日(木)に、全校生徒が1、2、3年生で構成されたグループに分かれ、与えられた課題を1、2、3年生で協働して解決する異年齢GWT(グループ・ワーク・トレーニング)を行いました。今回は、廊下に掲示された絵と自分たちの手元にある絵の間違いをできる限り多く見いだす「間違い探し」に取り組みました。活動後のシェアリングでは、それぞれが自分の役割を果たしたことを実感し、互いに良さを認め合っていました。異年齢間で信頼関係を築き、協働に向けた能力を高める取組となりました。特に、後輩たちに指示し、示唆を与え、見守りながら、ともに課題が解決できるようリーダーシップを発揮する3年生の姿に頼もしさを感じました。来月に控えた第24回体育会で3年生がリーダーシップを発揮し、チームの後輩たちを成功に導くことが期待できるものでした。本年度も、本校では、感染症対策を講じながら、様々な学校行事や体験活動等、3年生がリーダーシップを発揮して後輩たちを導き、後輩たちがリーダーをフォローする異年齢活動の機会を可能な限り確保し、生徒間のよりよい関係性の構築を支援してまいります。



廊下での活動の様子



教室での話し合いの様子

## 保護者の皆さまへ ～本校教職員の紹介と授業参観等のお礼～

### <美術、技術・家庭科教員、スクールカウンセラー、ALTの紹介>

本校に新たに赴任された先生方を紹介いたします。

篠原 美帆【美術】	秋吉 文【技術・家庭(家庭分野)】
藤井 広幸【技術・家庭(技術分野)】	津島 奈々【スクールカウンセラー】
David Ockey(デイビット アッキー)【ALT】	

教科担当者が全て揃いました。多くの先生との出会いを通して南中生の学びが、さらに深まることを期待しています。

### <授業参観、1、3年宿泊研修説明会、部活動保護者会>

4月24日(土)に授業参観等を実施いたしました。感染症対策の1つとして、教室の窓をはずして廊下からご参観いただきました。午後は、宿泊研修説明会、部活動保護者会を実施し、合計162名の保護者の方が来校されました。授業参観の際のアンケートの結果は以下のとおりとなります。

#### アンケート結果 (4段階評定尺度)

1 授業開始の時間を守って着席していましたか。	3.77
2 背筋を伸ばし落ち着いて学習に取り組んでいましたか。	3.44
3 積極的に発表やお互いに意見を出し合う活動を行っていましたか。	3.33
4 話をする人に身体(おへそ)を向けて話を聞いていましたか。	3.36
5 あいさつは元気に語先後礼ができていましたか。	3.43
6 教室や廊下などの掲示物は活動がわかる掲示でしたか。	3.63



昇降口の保護者検温用サーモ

全体として好評価をいただきました。いただいたご意見は、本校の教育活動や教育環境の改善に向けて活用させていただきます。保護者の皆さまのご協力に改めて感謝申し上げます。保護者の皆さまのご来校に生徒たちは緊張した面持ちでしたが、授業にはいつも通り集中して、発表や対話活動に取り組んでいました。南中を保護者の方に見ていただくことはチーム南中にとって励みとなっています。ご来校及びアンケートへのご協力ありがとうございました。